

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

|         |                  |            |            |
|---------|------------------|------------|------------|
| 事業所番号   | 2172700334       |            |            |
| 法人名     | 特定非営利活動法人 陽だまり   |            |            |
| 事業所名    | グループホーム 陽だまり     |            |            |
| 所在地     | 岐阜県高山市下林町966番地の1 |            |            |
| 自己評価作成日 | 令和2年10月1日        | 評価結果市町村受理日 | 令和2年12月15日 |

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

|          |   |
|----------|---|
| 基本情報リンク先 | <a href="http://www.city.takayama.lg.jp/kyosei/kyosei/kyosei.html">http://www.city.takayama.lg.jp/kyosei/kyosei/kyosei.html</a> |
|----------|---|

【評価機関概要(評価機関記入)】

|       |                                  |
|-------|----------------------------------|
| 評価機関名 | 特定非営利活動法人 ぎふ福祉サービス利用者センター びーすけっと |
| 所在地   | 岐阜県各務原市三井北町3丁目7番地 尾関ビル           |
| 訪問調査日 | 令和2年10月27日                       |

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

開所から18年が経過しました。陽だまり理念の「穏やかにゆっくりゆっくり」は、開所から18年経過した今も受け継ぎ、職員は生活される利用者の方との会話を大切にご支援しています。利用者さんは、80歳半ばから90歳を超える方が殆どで、開所当時の入居者とみれば平均年齢も随分と高くなっており、変わらず個々の方の気持ちに寄り添いグループホームという集団生活の場を活かして仲間との日常生活上必要な掃除や食事、散歩やドライブ等の楽しみや体操等の機能訓練等と一緒に「共に暮らす。」という一体感を大切に介護しています。今年は新型コロナウイルス感染症が広がり地域の方との交流が困難ですが、感染対策に努めながら利用者さんの大切な命をお守りすることに努めています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

開所して19年目を迎え、その間に場所の移転や理事長の交代等で変遷してきた事業所であるが、当初の理念をぶれることなく継続している。理念の「穏やかにゆっくりゆっくり」を合言葉に、職員も時間に追われることなく、利用者本位のケアを実践している。運営推進会議は利用者の暮らしを考えるための会議であるとの認識から、行政担当を始め、地域の住民代表やボランティア、家族と利用者も出来る限り参加できるように依頼し、メンバーの協力を得ながら信頼関係の構築に努めている。ホームページやブログで行事案内や運営状況、献立紹介等を発信する開かれた事業所であり、地域福祉の窓口的役割も果たしている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目№1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

| 項目 | 取り組みの成果<br>↓該当するものに○印  | 項目 | 取り組みの成果<br>↓該当する項目に○印   |
|----|--|----|---|
| 56 | 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる<br>(参考項目:23,24,25)<br>○ 1. ほぼ全ての利用者の<br>2. 利用者の2/3くらい<br>3. 利用者の1/3くらい<br>4. ほとんど掴んでいない    | 63 | 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている<br>(参考項目:9,10,19)<br>○ 1. ほぼ全ての家族と<br>2. 家族の2/3くらいと<br>3. 家族の1/3くらいと<br>4. ほとんどできていない |
| 57 | 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある<br>(参考項目:18,38)<br>○ 1. 毎日ある<br>2. 数日に1回程度ある<br>3. たまにある<br>4. ほとんどない                         | 64 | 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている<br>(参考項目:2,20)<br>○ 1. ほぼ毎日のように<br>2. 数日に1回程度<br>3. たまに<br>4. ほとんどない                                 |
| 58 | 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている<br>(参考項目:38)<br>○ 1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない                 | 65 | 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている<br>(参考項目:4)<br>○ 1. 大いに増えている<br>2. 少しずつ増えている<br>3. あまり増えていない<br>4. 全くいない      |
| 59 | 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている<br>(参考項目:36,37)<br>○ 1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない  | 66 | 職員は、生き活きと働いている<br>(参考項目:11,12)<br>○ 1. ほぼ全ての職員が<br>2. 職員の2/3くらいが<br>3. 職員の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない                                       |
| 60 | 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている<br>(参考項目:49)<br>○ 1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない                | 67 | 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う<br>○ 1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない                                     |
| 61 | 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている<br>(参考項目:30,31)<br>○ 1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない       | 68 | 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う<br>○ 1. ほぼ全ての家族等が<br>2. 家族等の2/3くらいが<br>3. 家族等の1/3くらいが<br>4. ほとんどできていない                              |
| 62 | 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている<br>(参考項目:28)<br>○ 1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない |    |   |